

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成25年7月25日(2013.7.25)

【公表番号】特表2012-533087(P2012-533087A)

【公表日】平成24年12月20日(2012.12.20)

【年通号数】公開・登録公報2012-054

【出願番号】特願2012-519533(P2012-519533)

【国際特許分類】

G 03 B 21/14 (2006.01)

G 03 B 21/00 (2006.01)

G 02 B 27/26 (2006.01)

H 04 N 13/04 (2006.01)

H 04 N 5/74 (2006.01)

【F I】

G 03 B 21/14 Z

G 03 B 21/00 F

G 02 B 27/26

H 04 N 13/04

H 04 N 5/74 B

【手続補正書】

【提出日】平成25年6月10日(2013.6.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1の偏光状態を有する偏光照射を提供するように励起可能な光源システムと、

前記偏光照射とは異なる偏光状態を有する第1及び第2の光ビームを交互に生成するビーム分割システムと、

前記第1及び第2の光ビームを合成光ビームに合成する偏光ビームコンバイナを備える合成システムと、

前記合成光ビームを、ステレオイメージデータと一致する方法で変調して、前記第1の偏光状態を有する前記合成光ビームの中の照射から第1の変調イメージを形成し、且つ第2の偏光状態を有する前記合成光ビームの中の照射から第2の変調イメージを形成する、空間光変調器と、

前記第1及び第2の変調イメージを投影するように構成された投影光学系と、を備える、ステレオデジタルイメージ投影システム。

【請求項2】

前記ビーム分割システム及び前記偏光ビームコンバイナが薄膜プレートである、請求項1に記載のシステム。

【請求項3】

前記ビーム分割システムが前記第1の光ビームの経路に偏光回転子を備え、前記偏光回転子が、前記偏光ビームコンバイナからの出力時に前記第1及び第2の光ビームの光出力強度とのマッチング又は実質的なマッチングをつくりだすように位置されている、請求項1に記載のシステム。